

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2024年7月25日
商工中金

BCP 対策に取り組む木脇産業株式会社に対し、 災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（宮崎支店）は、木脇産業株式会社（本社：宮崎県都城市、代表者：木脇 桂太郎）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社グループは、1948年に創業した製材業者です。杉の無垢材に特化し、植林から加工、販売まで一貫して手掛け、工務店を中心に幅広い顧客の多様なニーズに対応しています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においてもお客様の要望に迅速かつ柔軟な対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保することで事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。宮崎県に複数の拠点を構える同社が、災害時にも販売先から安定供給が求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、有事の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2024年7月25日
コミット期間	2024年7月25日～2029年6月30日（更新OP4回）
特徴	宮崎県下における震度6強以上の地震発生時、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

【木脇産業株式会社の概要】

所在地	宮崎県都城市丸谷町458	資本金	1,800万円
代表者	木脇 桂太郎	従業員数	270名（グループ合計、2024年6月時点）
業種	製材業	創業	1948年5月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が隨時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。